事例No.	2129
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	愛知県

事例区分	DX

タグ	・教育・子育て ・ICT ・少子化・人口減少

事例種類	教育

事例内容・タイトル

高等教育におけるデジタル技術を活用した学校間連携

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

149 高等教育におけるデジタル技術を活用した学校間連携【愛知県】

事業の概要

○　愛知県は、文部科学省の「地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業(COREハイスクール・ネットワーク構想)(※)」の採択を受け、令和3年度から山間部及び半島部の小規模校における遠隔教育システムの導入促進に係る実証を行っている。

○　山間部の4校や半島部の2校と県の総合教育センターにおける通信環境、連携スキームを構築し、オンラインで同時に授業に参加するなど、学校間で連携して教育を行うことで、専門性の高い授業や多様な教育の提供をすることが可能になる。



※　中山間地域や離島等の地域唯一の高等学校においても、多様かつ質の高い高等学校教育を実施するため、複数の高等学校の教育課程の共通化やICT機器を最大限に活用した遠隔授業の実施などにより、大学進学から就職までの生徒の進路希望に応じた多様な教科・科目の開設や習熟度別指導を実現するとともに、持続可能な地方創生の核としての高等学校の機能強化を図るもの。

【参考情報①】 人口：775.9万人
関連URL：　ー

【参考情報②】地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業（文部科学省）とは
URL：
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/mext_00025.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）

当該校は、学級数や生徒数が少なくなっており、校内の教育資源にも限りがあり、これまで行ってきた進路希望に応じた科目開設や習熟度別指導の実施など生徒の多様なニーズの全てに対応した指導体制を単独で確保することが困難となってきているためです。



（愛知県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？

文部科学省の「地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業(COREハイスクール・ネットワーク構想)」に採択され、令和３年度から３年間の指定を受けて研究を進めています。





事業の近況を教えてください。

令和３年度は、遠隔授業を行うための準備として、機器の整備、実施する科目の決定、講師の確保などを行いました。令和４年度は、遠隔授業を開始しています。総合教育センターから配信する理科や情報などの授業、学校間を結んだ総合的な探究の時間などの授業を実施しています。



★担当：愛知県教育委員会 高等学校教育課★

令和3年度事業費　14,000千円
（うち、地域社会に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業（文部科学省）　14,000千円）